

平成29年10月22日執行

神奈川県第14区選挙区(相模原市(緑区の橋本・大沢地区、中央区の全域及び南区)の大野中・大野南・東林地区(第26投票区を除く)))

# 衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## あかま二郎の実績

- ▶政府高官として“歴史的一步”となる台湾訪問(44年ぶり)。
- ▶総務副大臣としてスマホ料金の「値下げ」を実現。
- ▶相模補給廠跡地の南北道路開通を実現。
- ▶国道16号の渋滞解消に向け保土ヶ谷バイパス立体化を実現。
- 相模原生まれ(49歳)  
横山小・清新中  
県立相模原高(20期生)  
立教大学 経済学部 経済学科卒  
英国マン彻スター大学院  
社会政策 Dip 取得  
神奈川県議会議員(2期)  
衆議院議員(3期)  
総務大臣政務官  
総務副大臣等を歴任  
内閣府副大臣【現職】  
【家族】妻長男(小4)  
長女(3歳) 次女(2歳)  
【楽しみ】息子と指す将棋  
長女とホットケーキ作り  
【趣味】メダカの飼育・カメラ

自民党  
Lib Dems  
Liberal Democratic Party of JAPAN

# 実行力と責任。

## 実感を、必ずその手に。

「人口減少」「少子化・高齢化」「都市と地方の格差」「所得格差」など、日本は大きな課題に直面しています。為すべきことは、ひとつ。丁寧に課題に向き合い、確実な“処方箋”を示し、“快方”に向くように全力を尽くすのみです。一所懸命にやっている地域、何とか這い上がろうと努力する人、頑張っている若者、創意と工夫を凝らしている企業、など“一所懸命”に努力する皆さんを後押しする事が政治の役割です。

私は「みんなの“一所懸命”に応える国づくり」に邁進して参ります。

### 「全世代型」社会保障の実現と財政健全化

消費税の引き上げに伴う増収分を活用し「保育や児童教育の無償化」と「高等教育の負担軽減」を実現します。その際、財政健全化目標を明確にすることを前提とします。また、介護や障がい者福祉サービスを担う職員の待遇改善を行い、医療・介護の充実につなげます。

### 戦略的外交と国民を守る防衛体制

北朝鮮の脅威に対し、国際社会と協力し「圧力」を継続すると共に日米韓の結束のもと、国民の命と財産を必ず守り切ります。また、国益をにらんだ“戦略的外交”を推し進め ASEAN諸国・インドとの協力を強化し、さらには中国・韓国・ロシアとの関係を改善します。

### 女性が輝き、働きやすい社会の実現

女性が個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を目指すとともに、2020年までに指導的地位の30%を女性が占めるよう取組みます。また、結婚・妊娠・出産・育児の「切れ目のない支援」を推進するため、自治体の取り組みを応援します。

### 成長戦略をより確かなものへ

日本経済の成長と国民生活の向上に資するダイナミックなイノベーションを加速化するため、規制改革をさらに断行します。また、IoT(モノのインターネット)時代の到来を踏まえ、あらゆる産業の情報通信技術の高度化を推進します。

### “住みたくなる街”相模原に全力！

リニア整備促進、小田急多摩線の延伸に伴う周辺整備を力強く進めます。自動走行等を活用し高齢者の移動手段の確保に取り組みます。情報通信技術を活用した災害予測システムで街の安全を高めます。緑を活かした都市空間の創造を推進します。



自民党 公認 内閣府副大臣

# あかまじろう

## 共産党躍進で安倍暴走政治を退場を 野党と市民の共同で新しい政治をつくる



日本共産党

# 中野渡じゅん

なかのわたり句

比例代表

日本共産党 くださりき

憲法9条改憲は「ノ」  
海外で戦争する国に対する  
安倍政権が強行した安保法制、秘密保護法、共謀罪は、すべてが「海外で戦争する国」づくらの道具立て。三つの憲法は廃止し、民主主義と立憲主義の回復を。世界に誇る日本の宝、憲法9条を守り、平和外交をすすめます。

原発再稼働をやめ  
原発ゼロの日本へ

日本共産党を伸ばし安保法制廃止、憲法守る政治へ

「残業代ゼロ法案」を許さず、長時間労働を法律で規制し、過労死を根絶。非正規から正規への流れをつくり、最低賃金を大幅に上げます。

8時間働きばふつうに暮らせる社会を

増税するなら「アベノミクス」で大儲けをあげている富裕層と大企業に応分の負担を求めます。大軍拡と大型開発中心の予算にメスを入れ、医療・介護など社会保障、教育、子育てなど、格差と貧困の是正につながる予算を増やします。中小企業と農業を守ります。

## 消費税10%は中止

### 「森友・加計学園疑惑」の徹底解明

安倍首相夫妻がかかる「森友・加計学園疑惑」と国政の私物化。世論調査では国民の7割が首相の説明に「納得できない」と答えています。真相究明に尽力することは許されません。

私は会社で液晶ディスプレイや太陽電池の研究開発、事業化に携わることも、自然エネルギー普及をはかるNPOなどで活動してきました。地域ではリニア中央新幹線計画について、その環境破壊や多大なエネルギー消費の問題から、計画中止を求める活動に取り組んでいます。原発再稼動や、貧困と格差拡大、憲法壊しの安倍政治をストップし、地域に根差した経済復興策やエネルギー問題に国政の場で取り組んでいきます。

「戦争する国づくり」NO STOP! プリニア！ 原発ゼロ

党14区 国対策委員長

1948年青森県生まれ。金沢大学文理学部卒業、工学博士。アルプス電気株式会社などに勤務。リニア新幹線を考える相模原連絡会事務局長。現在、党北部地区副委員長。趣味は映画鑑賞。家族は妻。相模原市緑区在住。

中野渡じゅん 検索

## つなごう 日本の未来 希望の明日へ

穏やかな保守もリベラルも集える政策グループへ その先頭に立ちます

### 地元相模原の力になる

地域の課題にも全力で取り組んできました

私も応援しています。相模原市長 加山俊夫

たとえば…

南 区: 厚木基地の騒音問題、16号線の渋滞問題、町田立体事業など  
中央区: JAXA・国民生活センターの移転阻止、小田急多摩線延伸、相模総合補給廠の返還など  
緑 区: 八王子バイパス無償化、リニア中央新幹線回送旅客化など

本会議登壇▶3回 地元を底上げするチカラに!  
質疑登壇▶48回  
質問主意書▶63本

もとむら賢太郎プロフィール

昭和45年(1970年)4月生まれ。相模台幼稚園・桜台小・相模台中・県立麻溝台高・青山学院大卒。本村和喜参議院議員秘書、東京工業(株)勤務、藤井裕久衆議院議員秘書。神奈川県議会議員(2期)、衆議院議員(2期)。相模原地域自衛官募集相談員。

もとむら賢太郎の詳細な政策はホームページで。もとむら賢太郎 検索

### 5 安全保障は現実的に。

安心して暮らせる社会の実現。  
日本の安全保障環境は厳しさを増しています。

4雇用・教育・福祉を充実し、あらゆる層威に対する対応は、憲法に則り、現実主義で生まれば、育ち、家庭を持ち、老後を迎える。正社員を増やす。安心して暮らすためには、返済不要の奨学生金を増やす。医療・介護・障害福祉については、「総合合算制度」の導入で、負担を減らしていく。

3まず議員定数・議員報酬の削減。  
2自然再生エネルギー社会へ。  
1消費増税凍結。

被災地訪問回数約50回。自分の手でも除染作業を行ってきました。だからこそ、もとむら賢太郎はぶれずに原発ゼロ。2030年までに原発をゼロにし、太陽光や地熱風力など再生可能エネルギーの重荷になります。消費増税を凍結し、40兆円に膨れ上がった大企業の内部留保金への課税や地域経済活性化などで代わりの財源を捻出します。また、市内発注事業の市内業者受注を目指します。

安倍一強政治を止めます。皆さんと一緒に政治の流れを変えます。國民不在の解散総選挙。加計・森友問題や約600億円の消えた年金隠し。そして、北朝鮮情勢が緊迫する中、総理自ら作った政治空白。安倍強だからこそ、「大義なき説教」がまかりとおつてしまっています。また、年金カット・共謀罪・カジノなどで繰り返された強行採決は、与野党的力の差が大きすぎるために起きました。真相究明に尽力するまごと、安倍一強政治を止め、政治の流れを変える。國民のための政治を取り戻しましょう!

### もとむら賢太郎 重点項目



希望の党 公認

# もとむら賢太郎 けんたろう 47歳